

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
眞瀬 智彦	救急・災害医学講座	教授	博士（医学）	災害医学 脳神経外科学	①南海トラフ地震における支援県の役割について 東日本大震災の被災県から Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)28巻Suppl. Page164(2024.02) ②日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、医療搬送における考察 日本救急医学会雑誌(0915-924X)34巻12号 Page723(2023.12) ③大規模災害時の医療活動 糖尿病(0021-437X)66巻5号 Page396-397(2023.05) ④人材育成 東日本大震災被災地からの発信 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)27巻Suppl.2 Page np1(2023.04) ⑤COVID-19パンデミックにおけるクラスター対応 岩手県における新型コロナウイルス感染症クラスター対応 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)27巻Suppl. Page113-115(2022.09)
高橋 学	救急・災害医学講座	教授	博士（医学）	救急医学 集中治療医学 整形外科学	①敗血症患者に対する血球細胞除去用浄化器「アダカラム」の使用経験 日本急性血液浄化学会雑誌(2185-1085)15巻1号 Page36-41(2024.06) ②Practical approach to thrombocytopenia in patients with sepsis: a narrative review Thromb J. 2024 Jul 22;22(1):67. ③新たなエンドトキシン測定法を用いたPMX-DHPによるエンドトキシン除去能の検討 日本救急医学会雑誌(0915-924X)34巻12号 Page698(2023.12) ④Development of a newly immunoassay specific for mouse presepsin(sCD14-ST). scientific reports. 12:21724(2022) ⑤Auto-brewery syndrome caused by oral fungi and periodontal disease bacteria/Acute Medicine & Surgery.8(1):e652(2021)
佐藤 寿穂	救急・災害医学講座	講師	博士（医学）	救急医学 集中治療医学	①敗血症性ショックから心肺停止を来した大腸穿孔症例に対するpolymyxin B-immobilized fiber column direct hemoperfusion施行時に継続して炎症性サイトカインを検討した1例/エンドトキシン血症救命治療研究会誌.24(1):279- 85(2020) ②絞扼性腸閉塞に対する診断と治療/第55回日本腹部救急医学会総会（2019） ③上部消化管穿孔に対する治療の現状／第54回日本腹部救急医学会総会（2018） ④Regulating migration of esophageal stents - management using a Sengstaken-Blakemore tube: A case report and review of literature./World J Gastroenterol./24(28):3192-7（2018）
藤田 友嗣	救急・災害医学講座	講師	博士（薬学）	環境・衛生系薬学	① 液体クロマトグラフ質量分析計による血清中のアセトアミノフェン,カフェイン,デキストロメトルファンの一斉分析 法 中毒研究(0914-3777)37巻1号 Page53-56(2024.03) ②Diagnostic method of mass spectrometry for detecting lymph node metastasis of non-small cell lung cancer Thorac Cancer. 2024 Jan;15(3):209-214 ③静脈用脂肪乳剤投与によるアミトリプチリンの体内挙動 日本薬学会年会講演要旨集38年会 Page188(2023.05) ④.Detection of major psychoactive compounds (safrole, myristicin, and elemicin) of nutmeg in human serum via GC-MS/MS using MonoSpin® extraction: Application in a nutmeg poisoning case J Pharm Biomed Anal. 2023 Sep 20:234 ⑤界面活性剤による中毒に関して/第35回日本中毒学会東日本地方会(2022)

金子 拓	救急・災害医学講座	助教	修士（看護）	看護学 災害医学	①DMAT 看護師になりたいー災害急性期に活動する医療者をめざして 彩流社（2022/11） ②金子拓, 三浦奈都子：救命救急センターに勤務する新卒看護師の看護実践能力、学習ニーズ、職場サポートの実態調査, 日本集中治療医学会 第8回東北支部学術集会, 2024年7月, 盛岡 ③金子拓, 三浦奈都子：救命救急センターに勤務する既卒看護師と新卒看護師の実態調査と職場サポートに関する研究, 第26回日本救急看護学会学術集会, 2024年11月, 東京 ④金子拓.藤原弘之.富永綾.柏木杏奈.眞瀬智彦：地域で作成するBCP「災害時行動指針策定研修」に関する一考察.第30回日本災害医学会総会.学術集会.2025年3月.名古屋. ⑤金子拓.森野豪太.吉直大佑.府金直毅.眞瀬智彦：雪崩事案に関する医療活動に活動報告.第20回日本病院前救急診療医学会総会・学術集会.2025年12月.会津
寺山 茉莉	救急・災害医学講座	助教	医学（博士）	呼吸器内科学	①Clinical relevance of leukocyte-associated endotoxins measured by semi-automatic synthetic luminescent substrate method .Sci Rep. 2023 Mar 14;13(1):4230. ②新たな白血球分離法を用いた新規血漿エンドトキシン測定法の開発 日本救急医学会雑誌(0915-924X)32巻12号 Page1809(2021.11)
富永 綾	救急・災害医学講座	助教	博士(医科学) 修士(薬学)	災害医学 薬毒物分析	①東日本大震災被災地を会場とした派遣型実践研修、日本災害医療ロジスティクス研修の意義 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)28巻Suppl. Page351(2024.02) ②地域連携体制の構築-災害医療コーディネーター、DMATなど医療チームの初動対応/月刊薬事64:3201-3203(2022) ③ロジスティクス・EMISを理解しよう/レジデント 136:36-42(2022) ④岩手県におけるCovid-19感染症の軽症者、無症状者用宿泊療養施設における医薬品の使用状況/第26回日本災害医学会総会・学術集会(2021) ⑤ラグビーワールドカップ2019日本大会（釜石）における医療班携行医薬品の調査/第25回日本災害医学会総会・学術集会(2020)
野々口 マリア	救急・災害医学講座	助教	博士（医学）	救急医学 整形外科学	①生物発光法を用いた新しいエンドトキシン測定法の開発Development of new endotoxin measurement assay using bioluminescence method.JIMA.72(5):181-89(2020.12) ②多発腓断裂を伴ったGustilo IIIBの手部開放骨折に対し創外固定を2つ用いた初期治療とstaged managementを行った1例. 日本創外固定・骨延長学会雑誌, 31巻, 63-67, 2020. ③Pauwels分類III型の大腿骨頸部骨折に対しASULOCKによる観血的制服固定術を施行し良好な骨癒合を得た4例. 東日本整形災害外科学会雑誌, 37巻1号, 49-53, 2025. ④救急医として岩手県内中核病院に勤務して, 第53回日本救急医学会総会・学術集会, 2025年10月, 大阪.
藤原 弘之	救急・災害医学講座	助教	学士	災害医学	①情報管理（EMIS、J-SPEED）, カレントセラピー, ライフメディコム, 31-37（2022） ②情報ツール〔無線機・衛星携帯電話・EMIS〕, これだけ！DMAT丸わかり超ガイド（阿南英明：編）, 中外医学社, 31-49（2021） ③災害におけるロジスティクス/日本医師会雑誌.災害医療2020大規模イベント,テロ対応を含めて, 第149巻・特別号(1)：78-79(2020) ④災害医療ロジスティクスと災害医学研究 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)27巻Suppl.2 Page226(2023.04) ⑤叡智の結集:国際緊急援助隊の多様な活動 トルコ共和国における地震被害に対する国際緊急援助隊医療チームのロジスティクス活動 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)28巻Suppl. Page207(2024.02)

森野 豪太	救急・災害医学講座	助教	博士（医学）	救急医学 整形外科学	①Antibody-mediated soluble CD14 stabilization prevents agitation-induced increases in presepsin levels in blood component specimens Biotechniques. 2021 Mar;70(3):160-166 ②ドレナージ困難な鎖骨周囲膿瘍の感染制御にISAP(intra-soft tissue antibiotics perfusion)が奏功した1例 東北救急医学会総会・学術集会・35回 Page55(2021.07) ③頸椎化膿性脊椎炎に対して筋間アプローチを用いて後方固定を施行した1例 東北整形災害外科学会雑誌(1348-8694)65巻1号 Page197(2022.06) ④High mobility group box 1を継続して検討した敗血症性acute respiratory distress syndromeの1例 エンドトキシン血症救命治療研究会誌(1348-821X)24巻1号 Page266-271(2020.12)
横藤 壽	救急・災害医学講座	助教	博士（医学）	救急医学 整形外科学 中毒学	①岩手医科大学高度救命救急センターで治療した有機リン中毒62症例の検討 JIMA.74(4):131-41(2022.10) ②外傷後2度の上肢動脈破裂をきたした神経線維腫症1型の1例. 第120回東北整形災害外科学会(2023) ③自殺目的に大量服薬をしたミドトリン塩酸塩中毒の1例. 第46回日本中毒学会総会・学術集会(2024)
星 眞太郎	救急・災害医学講座	助教 (任期付)	学士（医学）	救急医学 整形外科学	①腕神経叢ブロック後に心肺停止となった若年男性に対して、局所麻酔中毒を疑い脂肪乳剤（Intralipos）を使用した1例. 第52回日本救急医学会総会・学術集会(2024). ②多併存疾患高齢者のDISH胸椎椎体骨折にSpine Damage Controlが有用であった1例. 第120回東北整形災害外科学会(2023)
小鹿 雅博	岩手県高度救命 救急センター	講師	博士（医学）	消化器外科学	①Under the Covers: A Sharp Foreign Body Buried Within the Lumen Am J Gastroenterol. 2024 Mar 18;119(6):1013. ②Potentially Lethal Combination of Fruit and Gastric Acid: The Persimmon Bezoar Causing Esophageal Rupture Am J Gastroenterol. 2023 Nov 1;118(11):1918. ③屋成信吾：胃石の胸腔穿破を伴った食堂破裂の1例/第47回日本外科系連合学会学術集会(2022) ④鈴木泰：岩手県高度救命救急センターの敗血症治療/第32回日本外科感染症学会総会学術集会(2019) ⑤佐々木秀作：絞扼性腸閉塞に対する診断と管理／第54回日本腹部救急医学会総会(2018)
三崎 俊斉	岩手県高度救命 救急センター	講師	博士（医学）	脳神経外科学	①ミクロの視点でマクロな脳を旅するめくるめく脳神経と脳血管の世界，ブレインナーシング，2018；34（1）：40–65. ②前脈絡叢動脈閉塞をきたした巨大血栓化内頸動脈瘤に対するステント併用コイル塞栓術の1例，第37回日本脳神経血管内治療学会学術集会（2021） ③当院における血栓回収術/血栓溶解術に伴う穿刺部合併症についての検討，第38回日本脳神経血管内治療学会学術集会（2022） ④当院での血栓回収療法における時間短縮に向けた取り組み，第39回日本脳神経血管内治療学会学術集会（2023） ⑤脳卒中治療の現状について～当院の取り組みを踏まえて～，日本病院薬剤師会東北ブロック 第13回学術大会（2024）
佐々木 秀策	岩手県高度救命 救急センター	助教	学士（医学）	消化器外科学	①エドルミズ内服にて化学療法継続できた進行胃癌の1例. 第44回日本臨床栄養学会総会/第43回日本臨床栄養協会総会 第20回大連合大会(2022) ②地域における超高齢者に対する腹部緊急手術についての検討. 第56回日本腹部救急医学会総会（2020） ③成人突発性腸重積の2例. 第55回日本腹部救急医学会総会(2019)

丹田 実	岩手県高度救命 救急センター	助教	学士	呼吸器内科学	①寺山茉莉：高齢女性に発症した肺病変を伴うツツガムシ病の1例/第228回日本内科学会東北地方会(2023) ②寺山茉莉：新たな白血球分離法を用いた新規血漿エンドトキシン測定法の開発/第49回日本救急医学会総会・学術集会(2021) ③小豆嶋正晴：糖尿病性ケトアシドーシスに縦隔気腫・脊柱管内硬膜外気腫を合併した2型糖尿病の1例/第36回日本救命医療学会総会・学術集会(2021)
藤本 健太郎	岩手県高度救命 救急センター	助教	博士（医学）	脳神経外科学	①Acetazolamide-loaded dynamic 7T MR quantitative susceptibility mapping in major cerebral artery steno-occlusive disease: Comparison with PET/AJNR Am J Neuroradiol 41:785-91(2020) ②Placement of interlocking fenestrated clips for a large broad-based middle cerebral artery snurysm with artherosclerosis: Technical case report/Interdisciplinary Neurosurgery.25(2021) ③A case of intracerebral hemorrhage due to cerebral hyperperfusion after stenting for acute cervical carotid artery dissection/Radiol Case Rep. 2023 Aug 25;18(11)'3856-3860.(2023) ④Intraoperative application of indocyanine green and temporary venous occlusion test to assess collateral flow during microvascular decompression for venous-related trigeminal neuralgia: illustrative case /J Neurosurg Case Lessons. 2024 Apr 08;7(15):CASE2469(2024) ⑤文部科学省科学研究費補助金 若手研究「脳アミノ酸代謝動態による成人もやもや病血行再建術後認知機能改善のメカニズムの解明」2023-2026年
八鍬 一貴	岩手県高度救命 救急センター	助教	博士（医学）	心臓血管外科学 先天性心疾患 外科学一般	①八鍬一貴,平田康隆：難治性胸水 XIII因子製剤 小児外科 54(8): 782-785, 2022. ②Yakuwa K, Miyaji K, Kitamura T, Miyamoto T, Ono M, Kaneko Y. Neutrophil-to-lymphocyte ratio is prognostic factor of prolonged pleuraleffusion after pediatric cardiac surgery. JRSM Cardiovasc Dis. 2021 Apr 19;10:20480040211009438. doi:10.1177/20480040211009438. eCollection 2021 Jan-Dec. ③八鍬一貴1), 三崎泰志2), 伊藤裕司3), 金子幸裕1):1)国立成育医療研究センター心臓血管外科, 2)国立成育医療研究センター循環器科, 3)国立成育医療研究センター新生児科:心室中隔欠損を有する出生体重382gの児に対する肺動脈絞扼術日本周産期・新生児医学会雑誌 52(4): 1125-1128, 2016. ④八鍬一貴, 林泰佑, 進藤考洋, 平田陽一郎, 犬塚亮, 清水信隆, 香取竜生：東京大学医学部附属病院小児科 日本小児循環器学会雑誌 30(2): 184-191, 2014. ⑤八鍬一貴, 森下寛之, 武井哲理, 吉竹修一, 阿知和郁也, 金子幸裕：国立成育医療研究センター 心臓血管外科[I-OR10-02]. 小児心臓手術後の難治性胸水に対するオクトレオチドと第XIII因子製剤のランダム化比較試験（中間報告）日本小児循環器学会雑誌 35(suppl): 107-108, 2019.
石田 馨	岩手県高度救命 救急センター	助教 (任期付)	博士（医学）	外科学一般 消化器外科学	①Ishida K, Nishizuka S, Kume K, Nukatsuka M, Sato K, Endo F, Katagiri H, Kobunai T, Takechi T, Koeda S, Wakabayashi G : Drug-tolerant Gastric Cancer Cell Subpopulation Enriched by 5-Fluorouracil Acquires Malignant Phenotype/ American Association for Cancer Research (2014) ②石田 馨, 西塚 哲, 大森 幸美, 久米 浩平, 佐藤 慧, 岩谷 岳, 肥田 圭介, 若林 剛： ヒト胃癌細胞株を用いた5-FU隔日投与モデルによる抗腫瘍効果の評価/ 第52回日本癌治療学会学術集会（2014） ③石田 馨, 須藤 隆之, 梅邑 晃, 御供 真吾： 単孔式腹腔鏡下手術で胆嚢摘出術とヘルニア手術を同時施行した1例/ 日本臨床外科学会, 74(4)1010-1014(2013) ④石田 馨, 西塚 哲, 久米 浩平, 糖塚 守, 佐藤 慧, 遠藤 史隆, 片桐 弘勝, 岩谷 岳, 小武 内尚, 武知 貞士, 肥田 圭介, 若林 剛： 5-FU寛容性胃癌細胞集団における悪性形質の獲得/第47回制癌剤適応研究会（2014） ⑤石田 馨,佐藤 寿穂, 吉田 宗平, 小鹿 雅博, 井上 義博, 佐々木 章： 絞扼性イレウスに対する治療と管理/第52回日本腹部救急医学会（2016）

佐藤 貴紀	岩手県高度救命 救急センター	助教 (任期付)	学士（医学）	産婦人科疾患全般 周産期医学	①岩手県における早期子宮体癌に対する内視鏡外科手術の導入 佐藤 貴紀, 佐藤 誠也, 尾上 洋樹, 深川 大輔, 苫米地 英俊, 永沢 崇幸, 利部 正裕, 庄子 忠宏, 板持 広明, 馬場 長 岩手医学雑誌. 72巻2号, p77-83, 2020. ②全身麻酔下婦人科開腹手術におけるグラニセトロン塩酸塩の術後悪心嘔吐に対する効果の検討 佐藤 貴紀, 竹下 亮輔, 大塚 遥, 小木田 勇人, 田中 詩乃, 金杉 知宣, 淀川 祐紀 岩手県立病院医学会雑誌. 62巻1号, p6-10, 2022. ③Fulminant streptococcal infection with early immunoglobulin introduction resulting in a favourable outcome for both mother and new-born: A case report Takanori Sato, Rie Oyama, Tsukasa Baba Reproductive,Female and Child Health. p1-4, 2022.
北田 裕里子	岩手県高度救命 救急センター	助教 (任期付)	博士（医学）	神経内科学	①Sato Y, Takahashi M, Takahashi K, Itabashi R, Maeda T. Antimitochondrial M2 Antibody-Positive Myositis Presenting With Headache As the Chief Complaint: A Case Report. Cureus 2025;17(10):e94964. ②佐藤裕里子、寺内貴廣、平井英祐、佐藤光信、板橋亮、前田哲也。難治性てんかん重積で発症した高齢MELASの1例。第112回日本神経学会東北地方会。仙台市。2024年3月。 ③佐藤裕里子，高橋健太，津田圭介，前田哲也。両側声帯麻痺で発症した多系統萎縮症の1例。第110回日本神経学会東北地方会。仙台市。2023年3月。 ④佐藤裕里子，赤坂博，佐藤光信，石塚直樹，高橋純子，米澤久司，寺山靖夫，前田哲也。地域高齢住民におけるベンゾジアゼピン系および関連薬剤の服薬状況と認知機能障害。第41回日本認知症学会。東京。2022年11月。
田口 智	岩手県高度救命 救急センター	助教 (任期付)	博士（医学）	循環器内科学	①Association between Plasma Xanthine Oxidoreductase Activity and the Renal Function in a General Japanese Population: The Tohoku Medical Megabank Community-Based Cohort Study, Kidney Blood Press Res . 2022;47(12):722-728. ②異なるパルスフィールドアブレーションシステム間での溶血反応の差異に関する検討. 第72回日本不整脈心電学会学術集会(2026) ③冠攣縮性狭心症ならびに器質的狭窄の合併による心室細動をOCTで診断し得た一例. 日本心血管画像動態学会(2026) ④心原性ショックを合併した左冠動脈主幹部完全閉塞に対して地域病院でPCIを施行し社会復帰した一例．第56回心血管インターベンション治療学会東北地方会（2025） ⑤関心領域マッピング時のコンタクト不良により難渋した僧帽弁輪起源心室期外収縮の1例. カテーテルアブレーション関連大会(2025) ⑥心室スクリーインリード先端に組織を巻き込んだことによるペーシング/センシング不全が疑われた1例. 植え込みデバイス関連冬季大会(2025) ⑦心房のsubstrate mappingが有用であった複数波形の切開線リエントリー性頻拍の一例. 日本循環器学会東北地方会(2025) ⑧出産後に初めて肺動脈性肺高血圧症と診断され集約的治療で良好な経過をたどった一例. 日本循環器学会東北地方会(2024)